

新見市教育委員会 5月定例会 会議録 【公開用】

1 日 時 令和元年5月13日（月） 午後3時30分から

2 場 所 新見市役所南庁舎 1階会議室1B

3 出席委員の職・氏名

教 育 長	城井田 二 郎
職務代理人	小 野 貴美江
委 員	住 本 克 彦
委 員	松 井 健 一

4 欠席委員の職・氏名

委 員	溝 尾 妙 子
-----	---------

5 説明のため出席した者の職・氏名

教育部長	鹿 島 隆
教育総務課長	高 瀬 広 視
学校教育課長	上 田 博 文
生涯学習課長	名 越 伸 明
教育総務課庶務係長	三 村 真 司

6 記 録

午後3時30分 着 席

（令和元年5月13日（月）午後3時30分から午後4時42分）

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 前会会議録の承認

高瀬課長 (新見市教育委員会4月定例会会議録により、前会会議録の承認、議案3件、協議・報告7件等について説明を行う。)

城井田教育長 前会会議録は承認と決し、次に教育長報告に移ります。

4 教育長報告

城井田教育長 (前会の教育委員会以降の主な行事、会議等について報告を行う。)

それでは、事務局報告をお願いします。

5 事務局報告

各事務局員 (教育部長、生涯学習課長、学校教育課長、教育総務課長の順に報告を行う。)

城井田教育長 それでは、「6 議事」に移ります。
「議第19号」の説明をお願いします。

6 議 事

議第22号 新見市学校給食食物アレルギー対応検討委員会設置要綱について

上田課長 議第22号 新見市学校給食食物アレルギー対応検討委員会設置要綱について説明させていただきますので、資料をご覧ください。食物アレルギー対応について、新しい給食調理場もできることから、今までは単独調理場、共同調理場で扱う食数もまちまちな状況の中で、組織的に全市で対応していかなければならないという方針を掲げる目的で設置するものです。検討委員会のメンバーは、15名以内で組織することとしています。また、アレルギーに関することを協議しますので、守秘義務を厳守することとしています。事務処理は、学校教育課において行います。以上です。

城井田教育長 ただいまの説明について委員の皆様から何かご質疑がありますか。

松井委員 現状は、各調理場毎に検討する部門があって、個別にどのように対処するかを決めていたものを、全市的にまとめようという考え方ですか。

上田課長 基本的にはそのとおりです。学校には、アレルギー対応手引きがあり、その一部に食物アレルギーがあります。ただし、これは平成26年に作成されており、他市ですが平成24年にアナフィラキシーショック

で亡くなったという事案があり、それを受け県が食物アレルギーの対応の手引きを作成し、それに準じながら各調理場で対応しています。このことについて全市的に見直しを行うものです。今度は2,000食になりますので、どうアレルギー対応が可能なのかの検討が必要になるので対応するものです。

城井田教育長

食数の違いによって、現在は調理場毎に対応が異なっているのが現状なので、それを是正するものです。
外に委員の皆様から何かご質疑がありますか。

各委員

(無しの声)

城井田教育長

無いようですので、議第22号は承認とします。
次に「協第3号」の説明をお願いします。

協第3号 平成31年度学事訪問について

上田課長

協第3号 平成31年度学事訪問について説明させていただきますので、資料をご覧ください。一覧表には、表敬訪問の予定も記載しているのですが、委員の皆様に関係するのは学事訪問です。表敬訪問は教育長が行きます。今年度は5日間で9校を訪問する予定で昨年度より若干多い状況です。授業を見ていただくのと校長と経営方針等について話していただく時間をもつ予定です。委員の皆様に分担して訪問をお願いしたいので、この場で決めていただきたいと思います。なお、表には教育委員2名と記載していますが、1名以上ということで必ず2名ということではありませんので、よろしくをお願いします。給食については、この学事訪問では対応しないこととさせていただきます。皆様から給食の試食等の要望がありましたら、3学期の初め頃には給食週間もありますので学校と相談しながら対応したいと考えます。以上です。

城井田教育長

今日のところでご予定が決まるようでしたら、言っていただきたいと思います。

各委員

(以下、各委員で日程を協議、調整する。)

城井田教育長

それでは住本委員が6月13日(木)ということで、松井委員は比較的予定が取りやすいということですので、欠席の溝尾委員と小野職務代理者は任期満了後になりますので、後任の委員と別途調整させていただきます。
外に委員の皆様から何かご質疑がありますか。

各委員

(無しの声)

城井田教育長 無いようですので、協第3号は承認とします。
次に「協第4号」の説明をお願いします。

協第4号 長期休業中の学校閉庁について

上田課長 協第4号 長期休業中の学校閉庁について説明させていただきますので、資料をご覧ください。1ページが学校に通知しようとしている内容です。現在は、4ページの通知のような内容で、夏季休業中のお盆の時期である8月13日（火）から15日（木）までの間、学校閉庁を行っています。2・3ページのように、県教委が県立学校に向け長期休業中の学校閉庁を拡大する旨を通知しており、各市町村教委においても同様の取り扱いをするよう、全県下的な教職員の働き方改革に鑑みての取り組み依頼がありました。本市においても、同様の取り扱いをするように考えています。夏季休業中については、平日を4日間連続で閉めるということで、去年の3日間より増えるということです。冬季休業中は、学校の御用納めを12月27日（金）とするものです。閉庁期間中は、出勤も部活もしないということで、保護者や地域の方々に周知するとともに、学校に連絡したいという人があった時に滞らないような体制をとるよう市教委と連携して行うものです。以上です。

城井田教育長 ただいまの説明について委員の皆様から何かご質疑がありますか。

松井委員 通知の一番下に書いてある、緊急な連絡等について現状ではどのようになっているのですか。学校で携帯電話を所有するなどの予算措置はされているのですか。

上田課長 携帯電話については、固定電話回線が1回線しかない学校へは配っていますが、全校ではないのでその対応はできません。そのため、学校教育課へ電話していただくような対応になります。連絡があれば、学校教育課から校長先生等へ連絡するという流れになります。具体的にどうしなさいとまでは書いていないのですが、どうしてもという場合は学校教育課が対応すると校長先生方には相談する予定です。

松井委員 このような場合、それから夜間の連絡もこれからは早めに対応することがだんだん必要になってきていると思います。個人の携帯番号をお知らせすることは問題があると思いますので、何らかの予算措置が行えると良いのではないかと考えます。この通知自体は進めていただければと思います。

城井田教育長 外に委員の皆様から何かご質疑がありますか。

各委員 (無しの声)

城井田教育長 無いようですので、協第4号は承認とします。
次に「報第10号」の報告をお願いします。

報第10号 平成31年度コミュニティ・スクール設置状況について

上田課長 報第10号 平成31年度コミュニティ・スクール設置状況について報告させていただきますので、資料をご覧ください。コミュニティ・スクールは、地域の子は地域で育てるということを具現化するために、地域住民・保護者が積極的に学校経営に参加するという仕組みを構築することで平成29年度から市内全ての学校で導入しているところです。全ての小中学校において、資料に掲載している方々をコミュニティ・スクールの委員として任命しています。今後は、協議会を開催し校長の示す学校経営方針の承認等を行っていただく予定です。また、昨年度から地域の人材や資源を活かした体験活動や学習活動、ふるさと学習、塩から子育成事業等に取り組んでいただいています。

城井田教育長 ただいまの報告について委員の皆様から何かご質疑がありますか。

住本委員 確認ですが、刑部小と大佐中は一緒になっているのですよね。

上田課長 小中で1つのコミュニティ・スクールを設置しています。

松井委員 以前、コミュニティ・スクールの委員を集めての研修会がまなび広場の小ホールであり、その時に講師の先生に来ていただいて講演を聞いたのですが、ああいった試みは非常に勉強になるし啓発にも役立つと思います。今後、そのような研修会の計画がありますか。

上田課長 十分な告知ができなかったのですが、去年は秋口にコミュニティ・スクールの委員に集まっていただいて、南小学校区の皆さんに先進校視察をしていただいたので、その報告をしていただいています。そしてグループ討議を行うという場を設けました。このコミュニティ・スクールを市内全体で推進するための協議会も設置しており、会議を年2回実施しています。

松井委員 参加できるかどうかはわかりませんが、今度予定があれば教えてください。

上田課長 了解しました。

城井田教育長 外に委員の皆様から何かご質疑がありますか。

各委員 (無しの声)

城井田教育長 | 無いようですので、次に「報第11号」の報告をお願いします。

報第11号 カナダシドニータウン中学生等派遣事業に係る募集について

名越課長

報第11号 カナダシドニータウン中学生等派遣事業に係る募集について報告させていただきます。今年度より国際交流関連事業について、総務課から生涯学習課へ事務が移管されました。この国際交流については、以前より交流姉妹都市と訪問団の派遣や受け入れによる相互交流を実施することで、市民の国際理解を含めた国際的な視野を持つ人材を育成し、異文化に対する理解と認識を深めるために実施しています。今年度は姉妹都市の1つである、カナダブリティッシュコロンビア州シドニータウンへの交流事業を計画しています。日程については、10月4日（金）から11日（金）、内容については別添資料をご覧ください。ホームステイを通じて海外の暮らしを体験し、地元の学校で授業を受けるなど、地元の中高校生との交流する機会を設けます。募集は、中学生8名、高校生2名の計10名を予定しており、6月上旬の募集案内を市内の各中学高校へ配れるよう準備しています。以上です。

城井田教育長

ただいまの報告について委員の皆様から何かご質疑がありますか。

松井委員

グローバルな視野を持つこと、コミュニケーション能力や異文化理解を高めるために非常に大切な事業だと思います。参加者の個人負担はどうなっているのでしょうか。この資料は、募集要項ではないですよね。

名越課長

募集要項は、6月上旬に配れるよう準備しています。

松井委員

現在時点での方針としてはいかがですか。個人負担はあるのですか。

名越課長

現時点では、約15万円程度を予定しています。

松井委員

事前研修の予定はありますか。

名越課長

予定としては、7月上旬に派遣生徒を決定し、7月下旬から9月にかけて、6回程度の研修を予定しています。

松井委員

この事業について知っておきたいので、詳細が決まったらまた教えてください。

名越課長

要項ができましたら、お知らせします。

城井田教育長

今年度からは、高校生を対象に加えました。今までは中学生の派遣事業だったのですが、いくらか高校への支援になればと思います。これ1本では十分ではないのですが、いくらかは前に進んでいるのではないかと

と考えています。

松井委員

私は支援になると思います。以前も、新見高校の生徒が福武などの事業を利用して、オーストラリアへ行ったりしてました。この事業がこれから毎年あるのかどうかはわかりませんが、例えば隔年毎に向こうから来るなど、市内の高校へ進学することでそういった機会が得られるということは1つの宣伝になると思うし、非常に良いことだと思います。

城井田教育長

ここだけではなくアメリカのニューパルツや中国の信陽市もあります。国際交流をこれからどう進めるかが懸案事項です。この事業は中学生等に限定していますが、市内には国際交流協会などの団体が活動しており、それらの団体との関係もありますので、整理したうえで委員の皆様にも報告・協議しながら進めていきたいと思っています。

松井委員

いくつかのそういう提携都市というのですか、そういう相手があつて代表を派遣していると思いますので、それぞれが単独であるのではなく、そこが繋がってお互いが交流し合ったりして視野が広がっていくということがあれば更に市全体の国際交流事業として意義があるものになると思いました。

城井田教育長

共生高校への中国からの留学生をはじめ、市内には民間企業にも外国からの人たちが沢山来られているので、教育分野がどこまでやるかということはあると思いますが、考えていかなければいけないと思います。

住本委員

姉妹都市という言い方について、最近では姉と妹では上下関係になるため友好都市や親善都市という言い方に変わってきているようです。姉妹都市として協定を結んでいるのなら問題ないと思うのですが、要項への記載の際には確認しておいてください。

名越課長

中国信陽市とは友好都市ということで、平成4年に縁組みを結んでいます。アメリカニューヨーク州ニューパルツビレッジとは、姉妹都市ということで平成10年に協定を結んでいます。今回派遣するシドニータウンについては、平成20年に姉妹都市ということで協定を結んでいます。

城井田教育長

詳細が決まりましたら報告します。
外に委員の皆様から何かご質疑がありますか。

各委員

(無しの声)

城井田教育長

無いようですので、次に「報第12号」の報告をお願いします。

報第12号 令和元年度にいみ塩から子育成事業について

名越課長

報第12号 令和元年度にいみ塩から子育成事業について報告させていただきますので、資料をご覧ください。1ページに今年度のいみ塩から子育成事業の計画案を記載しています。この事業は、記載している事業目的を達成するために実施するもので、今年度は3つのバージョンで実施する予定です。中央バージョンは全市を対象とした事業で、小中学校区CSバージョンはコミュニティ・スクール等での協議をを通じて、ふるさと学習等を実施するものです。地域バージョンは、支局単位で地域力を活かした活動への支援を考えています。昨年度は、大佐地区と哲多地区で実施しています。中央バージョンの活動内容は、1泊2日で考えています。詳細については、今後の日程に記載している内容でプロジェクト実行委員会での検討を行っています。今年度の実行委員の特徴としては、新見公立大学のボランティアサークル「ちびデポ」から代表の方2名を入れて、以前から学生にはボランティアとして参加してもらっていたのですが、今年度からは企画段階から携わってもらうという試みをしています。資料の差し替えが間に合わなかったのですが、公立大学が試験と重なるため期日を変更しました。8月11日（日）と12日（月）の2日に開催します。以上です。

城井田教育長

ただいまの報告について委員の皆様から何かご質疑がありますか。

松井委員

昨年の総合教育会議で、この塩から子育成事業の重要性が話し合われ、積極的に推進していこうという方向になりましたし、そういった地域のことについて子どもたちが目を向ける、大人たちも自分たちの地域の魅力を再発見するという意味からしても、この塩から子育成事業は非常に価値があると私自身も思っています。そういったことから中央バージョンもさることながら、地域バージョンが非常に重要になってくると思います。これだけを見ると、1回のイベントといったイメージが強くて、もっと事務局などが地域バージョンを各地で根付かせて継続していける、そして子どもたちが自分の地域に魅力や誇りを見いだしたりするという方向をだんだんと打ち出していったら良いのではないかという感想を持ちました。今回のこの中央バージョンは良いと思うのですが、テレビの報道などを見るとどうしても1泊2日のキャンプというイメージが出てしまうと感じました。

名越課長

実は事務局としても、徐々に地域バージョンや小中学校区CSバージョンに、拡がりを持たせていきたいという考えを持っています。その中で、中央で培ったノウハウや経験を、実行委員に名を連ねている方々がそれぞれ地域や学校に持って帰り、地域の方々にフィードバックしていくことを今後は進めていきたいと考えています。その手法を模索している状況ですので、またご助言ください。

松井委員 今後もこのプロジェクト実行委員を重ねていかれると思いますが、単に中央バージョンを実施するための細かな打合せにとどまるのではなく、地域へ持って帰る或いは地域で何ができるか考える、そういった方向に向かうんだというように、実行委員会を進めていただきたいと思います。

名越課長 わかりました。

城井田教育長 この中央で行うことは、5年を1つの目処にということで実施してきましたが、今後については始まった頃より随分広がってきました。この中央バージョンを実施した後の半年間で、次へ向けてどう動くのかという方向性を整理したいと考えています。ただ、民の段階で動いている組織もあります。そこが行っている事業と塩から子の事業は、一見すると大きな違いがないようにも見えますので、そういった組織とも繋がりを持って上手く進めていく必要があると思っています。地域での事業をもう少ししっかりと進めていく必要があると思っています。大佐や哲多、神郷で行っている事業に参加している子どもたちは、地元の新見の子どもがあまりいないということから、外から見た方が魅力があると感じてもらえているとも思っており、そのような情報交換も行っている最中です。この事業は非常に大事な事業であると考えていますので、貴重な体験活動として発展させていきたいと考えています。学校の体験活動と被らないように、今年は対象を4年生に限定して募集する予定です。5年生以上はリーダーということで位置づけを変えています。それが地域でのリーダーとして地域バージョンへ参加できるような体制になるよう少しずつ変化をつけていますので、今年状況を見ながら次へ繋げていきたいと考えています。

住本委員 参加者の感想を必ず取っておいていただき、その分析等何らかの形でお手伝いしたいと考えています。また、事業終了1カ月後の子どもの様子の変化を保護者から聞いたり、それを中央バージョンと地域バージョンを比較することもできますので、感想は子どもの生の声として非常に重要な評価の対象のため集めてください。

名越課長 了解しました。

城井田教育長 住本委員には、以前から評価していただいていますので、それを見ればこの事業がいかに大切かということがわかり、皆さんに知っていただけます。分析方、是非よろしくお願いします。
外に委員の皆様から何かご質疑がありますか。

各委員 (無しの声)

城井田教育長 | 以上で議事は終了しました。

7 閉 会

城井田教育長 | 5月定例教育委員会をこれで閉会します。
長時間ありがとうございました。

(閉会時刻) | (午後4時42分)